

自然災害発生及び警報発表・避難情報発令時等に伴う学校の対応

浜松市教育委員会・浜松市立光が丘中学校〔Tel 9 2 5 - 3 0 4 1〕

- ・災害発生時の状況によっては、学校から保護者へ連絡ができない場合があります。本資料の対応を参考にするとともに、自宅周辺が自然災害等の影響で危険な状況にあり、「子供が安全に登校することができない」と保護者が判断した場合は、登校を控え、自宅等で子供の安全を確保してください。
- ・本校の対応は以下のとおりですが、きょうだい関係に配慮し、中学校区で対応を揃える場合があります。
- ・「さくら連絡網」は、災害時の緊急連絡や安否確認等にも利用しますので、登録をお願いします。

1 地震発生に伴う対応

本校は、天竜区で観測された震度を基準とします

	登校前	在校時	下校手段
震度 4 以下	開校	活動継続	通常通りの下校
震度 5 弱以上	休校	・活動中止、避難 ・一旦留め置き	安全が確認された後、 ・引き渡し（学校または避難場所）

＊状況によっては、子供の安全を第一に考え、上記とは異なる対応とする場合があります。

＊保護者の皆様も、余震等に十分注意してご自身の安全確保をお願いします。

【補足】南海トラフ地震に関連する情報について

テレビやラジオ等をとおして、気象庁から「南海トラフ地震臨時情報」が発表されても、学校は原則として「開校」とします。状況によっては、教育委員会と協議します。

2 津波警報等発表に伴う対応

本校の学区は、浜松市津波避難計画により指定された「避難対象地区」ではありません

	登校前	在校時	下校手段
津波注意報	開校	活動継続 (情報収集)	通常通りの下校
津波警報 大津波警報	開校	活動継続 (情報収集)	安全が確認された後、通常通りの下校

＊状況によっては、子供の安全を第一に考え、上記とは異なる対応とする場合があります。

＊沿岸部、川沿いで活動している場合はただちに中止し、安全な場所に避難します。

＊地震が発生している場合は、上記「1 地震発生に伴う対応」と合わせて判断します。

3 気象情報発表に伴う対応

本校は、「遠州北」または「浜松市北部」への発表を基準とします

	登校前	在校時	下校手段
注意報	開校	活動継続	通常通りの下校
大雨警報、洪水警報 暴風警報、大雪警報 暴風雪警報 (特別警報含む)	午前 6 時 3 0 分 の時点で 休校	状況に応じて検討 ・活動継続 ・活動中止 ・一旦留め置き	安全が確認された後、状況に応じて検討 ・引き渡し（学校または避難場所） ・職員引率による集団下校 ・集団下校

＊状況によっては、子供の安全を第一に考え、上記とは異なる対応とする場合があります。

4 避難情報発令に伴う対処

本校は、以下の「対象地区」への避難情報を基準とします

避難情報…警戒レベル3「高齢者等避難」

警戒レベル4「避難指示」

警戒レベル5「緊急安全確保」

【外水はん濫】（川から水があふれる）

対象地区：天竜川「天竜区」、二俣川「光明地区」、気田川「竜川地区（小川松間、小川中島）」

避難情報の 発令	登校前	在校時	下校手段
	午前6時30分 の時点で 休校	状況に応じて検討 ・活動継続 ・活動中止 ・一旦留め置き	安全が確認された後、状況に応じて検討 ・引き渡し（学校または避難場所） ・職員引率による集団下校 ・集団下校

＊状況によっては、子供の安全を第一に考え、上記とは異なる対処とする場合があります。

【土砂災害が起こる危険がある】

対象地区：天竜区（光明地区、竜川地区）

避難情報の 発令	登校前	在校時	下校手段
	午前6時30分 の時点で 休校	状況に応じて検討 ・活動継続 ・活動中止 ・一旦留め置き	安全が確認された後、状況に応じて検討 ・引き渡し（学校または避難場所） ・職員引率による集団下校 ・集団下校

＊状況によっては、子供の安全を第一に考え、上記とは異なる対処とする場合があります。

5 学校または地域の停電発生に伴う対処

学校または 地域の停電	登校前	在校時	下校手段
	午前6時30分 の時点で 休校	状況に応じて検討 ・活動継続 ・活動中止 ・一旦留め置き	安全が確認された後、状況に応じて検討 ・引き渡し（学校または避難場所） ・職員引率による集団下校 ・集団下校

＊学校や地域に大きな被害がないことが確認できた場合は「開校」等の対処とする場合があります。

6 家庭での確認

登下校中や放課後の自然災害発生に備え、避難する場所（自宅や学校、避難所、津波避難ビルなど）や通学路の危険箇所などを、日頃から家族で話し合い、確認しておきましょう。